ディスクロージャー誌２０１０（上半期）

平成22年度(上半期)
業務のご報告

（平成２２年４月１日～平成２２年９月３０日）

ＪＡつがる弘前
青森県弘前市城東北4丁目1－1
0172-28-1111(代表)

◇ 目 次 ◇

ご あ い さ つ ―――― 1

地 域 貢 献 ―――― 2

地域からの資金調達

地域への資金供給

地 域 と の つ な が り ―― 3

利用者ネットワーク

情 報 提 供 活 動

店 舗 体 制 ―――― 4

財 務 状 況 ―――― 5

金融再生法開示債権

単体自己資本比率

主 要 勘 定 の 推 移

有価証券等時価情報

ＪＡの概要〔平成２２年９月末現在〕

名　　称	つがる弘前農業協同組合
役　　員	３０ 人〔理事２３ 人(内常勤５ 人)、監事７ 人(内常勤１ 人)〕
職　　員	４１８ 人〔男子２７２ 人、女子１４６ 人〕
組合員数	１３，４２０ 人 正組合員 ８，５０２人
	准組合員 ４，９１８人

ごあいさつ

平素より、組合員、地域の皆さまには、当ＪＡつがる弘前の事業運営に、格別のご理解とご利用を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も上半期までの活動状況や地域貢献活動、法定の開示項目などについてまとめた小誌を作成しましたので、お気軽にご覧いただき、皆さまの当ＪＡに対するご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

さて、金融不安による世界不況から落ち込んだわが国経済は、昨年後半になり持ち直しに転じたとの景気判断が出されたものの、デフレ不況のなかで深刻な雇用情勢が継続するなど、地域経済や農業経営においては、依然として厳しい事態に直面しております。

一方、国内農業情勢は新たな「食料・農業・農村基本計画」の閣議決定、「個別所得補償制度」の創設、ＴＰＰ（環太平洋経済連携協定）など、わが国農業政策はまさに大転換期に直面しております。

このような情勢の中、当ＪＡでは農家所得の減少を食い止めるべく、最善の努力をするとともに、経営理念に基づき組合員・地域の皆さまの付託に応え得るＪＡを目指して安全・安心な農産物の生産を通じて地域農業の振興に貢献してまいりたいと考えております。

併せて、役職員一人ひとりがコンプライアンスを意識し、さらには健全経営の基盤となるリスク管理体制の整備を進めながら組合員や利用者の皆さまに、より充実した質の高いサービスをお届けできるよう努めてまいる所存でございますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成２２年１２月

つがる弘前農業協同組合
代表理事組合長　西澤幸清

◇経営理念◇

地域農業を守り育み、地域と農業のかけはしとなり、

地域社会のゆたかな未来（あした）へ貢献します。

「拓（ひら）き」「はぐくみ」地域の未来（あした）へ・・・

◇経営方針◇

1．「一人は万人のために万人は一人のために」の協同組合精神に徹し、地域農業を守り発展させるため、地域社会に信頼される農業協同組合を目指します。

2．農業を通じた社会貢献により、地域に親しまれ愛される農業協同組合を目指します。

3．地域と農業のよりよい「共生環境」 を創造し、地域社会の豊かな未来へむけ地域に協調した事業運営を目指します。

4．役職員が一体となった事業運動を展開し、組合員に還元できる経営を目指します。

地域貢献に関する取り組み

当ＪＡは、農業者を中心とした地域住民の皆さまが組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通理念に運営されている協同組織であるとともに、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当ＪＡの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員や地域の皆さま方はもとより地方公共団体などにもご利用頂いております。

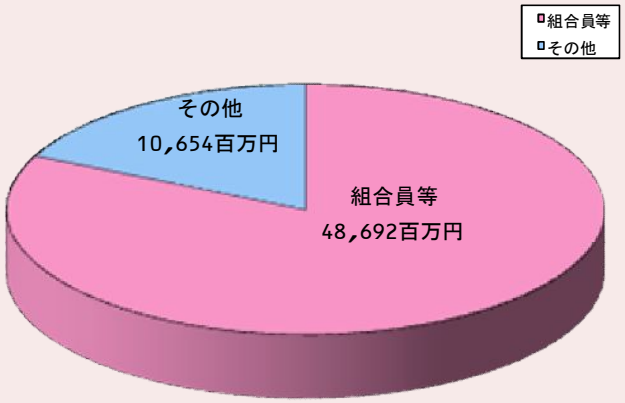
当ＪＡは、平成２１年度に策定した経営理念及び経営方針を念頭に、地域農業の発展と豊かな地域社会の創生に向けて、総合事業を展開しています。

各種金融事業、サービス等を提供するだけにとどまらず、地域に親しまれ利用しやすいＪＡを目指すとともに、農業を通じた社会貢献活動にも努めております。

１．地域からの資金調達

◇平成22年9月末残高◇

区　分	金額(百万円)
組合員等	48,692
その他	10,654
合　計	59,346

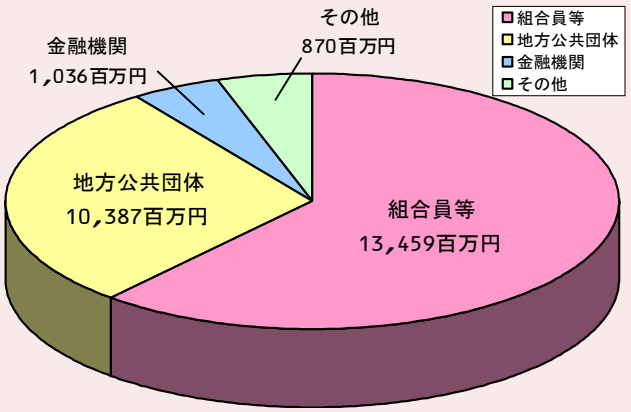


２．地域への資金供給

◇平成22年9月末残高◇

区　分	金額(百万円)
組合員等	13,459
地方公共団体	10,387
金融機関	1,036
その他	870
合　計	25,752

注：金融機関への資金供給額は、農林中央金庫へ自己資本の増強を目的として貸し出した「永久劣後ローン」です。



地域貢献に関する取り組み

3．地域とのつながり

①　文化的・社会的貢献に関する事項

● 高齢者福祉活動「ぬくもりホーム」

約２ヶ月に１回のペースでミニデイサービスを開催しています。
遠足をはじめ、営農・生活・健康・手芸の講習会や子どもたちとのふれあい等を行っています。

● 食農教育「農業塾・小学生農作業体験」

農作業体験や販売体験を通じて「食と農」の大切さを学ぶ「食農教育」に取り組んでいます。

● 農業後継者研修（県外視察の様子）

● 各地区での夏祭り

②　利用者ネットワーク化への取り組み

● 年金友の会

★グラウンドゴルフ大会の様子

廃食油リサイクル活動なども実施しています。

● 葬祭サービス世話人の会

★ゲートボール大会の様子

③　情報提供活動

● 広報誌「いぶき」を発行

● 「JAつがる弘前ホームページ」による情報提供

http://www.ja-tu-hirosaki.jp/

店　舗　体　制

店　舗　名	住　　所	電話番号	ＡＴＭ設置台数
弘　前　北　支　店	弘前市青女子字桜苅２９６	０１７２－７３－２１３１	１台
十　腰　内　支　店	弘前市十面沢字赤坂５－４	０１７２－９３－３３２１	
大　鰐　支　店	大鰐町長峰字前田３３６－１	０１７２－４８－２１８８	１台
碇　ヶ　関　支　店	平川市碇ヶ関阿原３０	０１７２－４５－２０３１	
弘　前　東　支　店	弘前市小栗山字長田８	０１７２－８７－６３００	１台
薬　師　堂　支　店	弘前市薬師堂字岡本７９－１	０１７２－９２－３２１１	
弘　前　南　支　店	弘前市悪戸字芦野９５－１	０１７２－８８－１１１７	１台
弘　前　支　店	弘前市徒町９－４	０１７２－３４－３６４４	１台
弘　前　西　支　店	弘前市町田字沖田８３－１	０１７２－３８－７７７１	１台
船　沢　支　店	弘前市折笠字法立堂３－３	０１７２－９６－２１１１	
藤　崎　支　店	藤崎町葛野字岡元１－１	０１７２－７５－３３２０	
弘前中央支店	弘前市城東北４丁目１－１	０１７２－２８－１１１８	１台
和　徳　支　店	弘前市撫牛子２丁目１０－６	０１７２－３２－６１４１	
岩　木　支　店	弘前市五代字前田３０６－１	０１７２－８２－５１１０	１台
目　屋　支　店	西目屋村田代字神田６９－１	０１７２－８５－２１２１	
本　　店	弘前市城東北４丁目１－１	０１７２－２８－１１１１	

◎ 店舗以外のＡＴＭ設置場所 ◎

場　　所	住　　所	管理店舗	電話番号
三　和　地　区	弘前市三和字下池神１０－１	弘前北支店	(0172) 73-2131
貝　沢　地　区	弘前市貝沢字沢辺６９－６		
大　鰐　地　区	大鰐町大鰐字大鰐３７－５	大鰐支店	(0172) 48-2188
一　野　渡　地　区	弘前市大和沢字沢田１－３	弘前東支店	(0172) 87-6300
堀　越　地　区	弘前市門外４丁目２－１		
藤　代　地　区	弘前市浜の町西３丁目１－３	弘前西支店	(0172) 38-7771
高　杉　地　区	弘前市高杉字五反田１７５－１		
ふじの里敷地内	藤崎町藤崎字中豊田１５－４	藤崎支店	(0172) 75-3320
清　野　袋　地　区	弘前市清野袋２丁目１－１	和徳支店	(0172) 32-6141
百　沢　地　区	弘前市百沢字寺沢１３０－２	岩木支店	(0172) 82-5110
東目屋ふれあいセンター敷地内	弘前市中野字中豊田３７－２	目屋支店	(0172) 85-2121

財務状況や事業に関する開示項目

1．金融再生法開示債権(単体)

（単位：百万円）

債　権　区　分	平成22年3月末	平成22年9月末	増　　減
破産更生債権および これらに準ずる債権	501	473	▲ 28
危険債権	1,256	1,209	▲ 47
要管理債権	617	375	▲ 242
正常債権	23,850	23,854	4
合　　計	26,224	25,911	▲ 313

注：平成２２年９月末の計数は、次の方法により算出しております。
１．各債権区分は、平成２２年３月末時点の債務者区分を基準として、平成２２年９月末時点の残高に修正しております。
２．平成２２年３月末から９月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識された債務者については９月末時点の債務者状況に基づき債権区分を変更しております。

2．単体自己資本比率

平成22年3月末	平成22年9月末(推定値)
13.54%	13.56%

注：平成22年9月末の単体自己資本比率（推定値）は、平成22年9月末の自己資本額と平成22年3月末のオペレーショナルリスク、及びリスク・アセットに基づき算出しております。

3．主要勘定の推移

（単位：百万円）

	平成21年3月末	平成22年3月末	平成22年9月末
貯　　金	61,416	59,824	59,346
貸　出　金	21,676	26,072	25,752
預　け　金	30,660	25,171	22,748
有 価 証 券	2,549	1,155	830

4．有価証券等時価情報

（単位：百万円）

区　分	平成22年3月末			平成22年9月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
満期保有目的	－	－	－	－	－	－
そ　の　他	1,131	1,155	24	830	863	33
合　　計	1,131	1,155	24	830	863	33

注：取得価額は、帳簿価額を記載しております。
有価証券の時価は、期末日における市場価格等に基づく時価です。
その他目的保有有価証券は時価をもって貸借対照表計上額としています。